

## 令和2年度島根県立大学補正予算（第3号）概要

### 1. 予算編成の考え方

- 対面授業の一部再開を踏まえ、学内における感染防止対策のため緊急に措置が必要なものについて計上
- 公立大学法人島根県立大学予算規程第10条第2項により、編成後の経営委員会において追認を得るもの

### 2. 予算の概要

#### (1) 事業費総額

補正予算額は43百万円で、補正後予算額は3,916百万円となっています

(単位：千円)

区分	令和2年度			増減率	《参考》 令和元年度 (1号補正後)
	現計予算額	補正額	補正後予算額		
予算規模	3,872,453	43,142	3,915,595	1.11%	3,622,430

#### (2) 収入予算

(単位：千円)

区分	令和2年度			増減率
	現計予算額	補正額	補正後予算額	
運営費交付金収入	2,079,990		2,079,990	0.00%
授業料収入	1,015,718		1,015,718	0.00%
自己収入	241,741		241,741	0.00%
県補助金	323,514	43,142	366,656	13.34%
外部補助金等収入	41,695		41,695	0.00%
寄付金	53,675		53,675	0.00%
積立金取崩収入	116,120		116,120	0.00%
計	3,872,453	43,142	3,915,595	1.11%

#### (3) 支出予算

(単位：千円)

区分	令和2年度			増減率
	現計予算額	補正額	補正後予算額	
教育経費	360,317		360,317	0.00%
研究経費	160,874		160,874	0.00%
教育研究支援経費	160,210		160,210	0.00%
人件費	2,427,647		2,427,647	0.00%
一般管理費	618,523	43,142	661,665	6.98%
その他（補助・受託・寄附）	144,882		144,882	0.00%
計	3,872,453	43,142	3,915,595	1.11%

### 3. 主な予算の内容

対面授業の一部再開を踏まえ、以下の感染防止対策等を実施

#### (1) 透明アクリルパーテーションの整備

- 飛沫感染を防ぐため、講義室、研究室、事務室、食堂等に設置（全C） 7,940 千円

#### (2) トイレの洋式化・シャワー化

- 和式トイレの洋式化、洋式トイレのシャワー化により衛生環境を改善し、感染リスクを低減（浜田C） 6,830 千円

#### (3) 手洗設備の自動化

- トイレ等の手洗い設備を自動化し、接触感染リスクを低減させる（全C） 9,600 千円

#### (4) 大型扇風機の設置

- 講義室等において換気とともに使用し、換気効率を向上させる（全C） 6,262 千円

#### (5) 空調設備の設置

- 学生会館（カフェテリア）に天井扇を設置し、換気とともに使用。空調の効率を向上させる（浜田C） 5,000 千円

#### (6) 学生寮の健康観察部屋の整備

- 寮生が発熱した場合等に使用する健康観察部屋を学生寮内に整備するため、パーテーション及び待機者専用出入口のカードリーダーを設置（出雲C） 900 千円

#### (7) 学生アルバイト雇用の創出

- 引き続き、遠隔授業実施のサポート及び学内の消毒作業を実施（全C） 6,610 千円

合計 43,142 千円